



国際ロータリー 第2690地区 第10グループ

# 玉野ロータリークラブ

■2009～2010年度 役員■  
 会長 東川 清隆  
 会長エレクト 岸本 昌法  
 幹事 槌田 正則  
 副幹事 緋田 秀雄  
 S A A 松尾 洋二  
 副S A A 近藤 勇進

2009～2010年度  
 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

# 週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1  
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225  
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>  
 E-mail [tamanorc@tamano.or.jp](mailto:tamanorc@tamano.or.jp)

■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ  
 〒706-0153 玉野市滝1640-1  
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509

■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

No.2054	
4月9日例会 プログラム	「警察をとりまく問題点」 玉野警察署 署長 小松 善彦様
4月16日例会 プログラム	「宇野港について」 うの港13 代表 三宅 定子様
4月9日のメニュー	・牛すじコロッケ&メンチカツサラダ添え・小鉢・ご飯・お漬物・お味噌汁・コーヒー

## 前回(4月2日)例会記録

出席報告	会員総数	33名	出席者数	25名	欠席者数	8名	出席率	75.76%	前回補正率	78.79%
	前回補正者	東川君 近藤君 三宅(照)君 大西君 富永君								
	欠席者	井上君 宮原君 三谷君 仲田君 小野君 白石君 富永君 山田(次)君								

### 会長挨拶

皆様、今日は。ようこそお出でくださいました。2週間例会を欠席致しました。岸本副会長には大変お世話になりました。

さて、いよいよ4月春爛漫の新年度が始まりました。社会、生活、経済、制度に新しいものがスタートする時です。大きなニュースでは4月1日に第一生命が相互会社から株式会社に転換し、東証一部に上場しました。この転換に伴い、約740万人の保険契約者に株式(株主になる)か1株未満の人には現金が割り当てられ、その額1兆5千億円。麻生政権の時の定額給付金に迫る巨額の資金が巷に流れ、その30%が消費に回れば、GDP0.1ポイント押し上げると言われ、降ってわいたような景気刺激として期待されます。最大手の日本生命は、契約期間の長い生保は長期的視点での経営が重要で、株主から短期での収益力を問われる株式会社は合わない相互会社を維持する方針ですが、相互会社では規制される契約者配当を出さない代わりに保険料を安くする無配当型保険等新商品で攻勢に出れば、他の大手も静観できないと思われます。残念なことに私は第一生命の契約者でないので関係ないですが、皆さんの中には今回お年玉を頂いた方もおられると思います。余談ですが、税金関係では株式、現金の何れで受け取っても法人から贈与された金品は所得税の一時所得になり、贈与された所得から50万円を引いた額の2分の1が課税される所得となります。

### 会長報告

- ・ 本日例会後、理事役員会を開催します。理事・役員の方はお残りください。

### 幹事報告

- ・ 葛尾ガバナー事務所よりクラブ雑誌・広報委員長会議への出席に対するお礼状が届いております。
- ・ 玉野市教育委員会より届いている「中学校職場体験活動」と「障害児勤労体験活動」の協力依頼のチラシをボックスに入れてありますのでよろしくお願ひ致します。
- ・ 次年度地区ロータリー財団運営委員長の鳥居滋委員長より新地区補助金に関する「地区のガイドラインの取り決め」についての案内が届いております。
- ・ 4月8日の大阪リバーサイドロータリークラブ30周年記念式典に当クラブより11名出席しますが、出席されない方も大阪リバーサイドロータリークラブの30周年のお祝いをお願い致します。
- ・ 他クラブ週報、例会変更通知は回覧させていただきます。

### 第10回定例理事役員会議事録 4月2日

- ・ 第14回“たまの・港フェスティバル”協賛金の件 50,000円を協賛金とする。
- ・ チリ大震災義援金について 募金箱を廻す。
- ・ 大阪リバーサイドロータリークラブ30周年記念式典出席お祝い金の件 お祝い金として20万円を包む。
- ・ 4月30日(金)の例会はクラブ定款第6条第1節により取止めとする。

## 委員会報告

- ・親睦・家族委員会(安江副委員長):<誕生日祝>白石君 3 日、三谷君 12 日 <結婚記念日祝>島田君 19 日、立石君 29 日、三宅(一)君 30 日。

## スマイル・ボックス

- ・近藤君一皆様のお陰で無事退院出来ました。
- ・東川君一2 週例会欠席しました、岸本副会長にはお世話になりました。これからも宜しくお願いします。
- ・藤田君、東川君、松尾君、三宅(照)君、三宅(保)君、島田君、谷口君、渡邊君一近藤さん、退院おめでとうございます。
- ・石川君一①ハイロー会優勝させて頂きました。②ハイロー会で白石さんと〇〇も頂きました。③3 月期はホテルも忙しい日々を送らせて頂きました。皆様のお陰です。ありがとうございました。
- ・松尾君一①ハイロー会、お世話になりました。ホールマッチでご馳走になりました。②谷口さんにお世話になりました。
- ・渡邊君一石川さん、ありがとうございました。卓話。
- ・三谷君一誕生日。
- ・島田君、立石君一結婚記念月。
- ・大西君一Ope.のため早退します。
- ・谷口君一早退させて頂きます。

## プログラム 「ロータリー雑誌月間に因んで」 インターネット・雑誌・広報委員会 渡邊正俊委員長

月間『ロータリーの友』は、Rotary World Press (国際ロータリー世界本部発行の機関誌『The Rotarian』と世界各国で発行している 31 の地域雑誌の総称) の一員です。1953 年 1 月に創刊して以来、今日まで、日本全国の唯一の雑誌として発行されています。「横組み」は、ロータリーの特別月間に合わせた特集記事、国際ロータリー (RI) の重点項目や日本のロータリアンの関心事項などに関する特集、RI 指定記事 (『The Rotarian』からの転載) などで構成されています。「縦組み」は、日本国内のロータリアンのコミュニケーション並びに情報交換を目的に、主に投稿記事で構成されています。

### 著作権等に関する問題

月刊誌並びにウェブサイト『ロータリーの友』に掲載されている記事と写真には全て著作権並びに著作権等があります。『ガバナー月信』、『週報』、その他の出版物、パンフレット、クラブまたは地区のウェブサイトなどへ無断で掲載することは出来ません。掲載希望される場合は、必ず連絡をしてください。

ウェブサイト『ロータリージャパン』 [www.rotary.or.jp](http://www.rotary.or.jp)

ロータリアン以外の一般の人々に向け、ロータリー活動を紹介。会員向けには月間『ロータリーの友』に掲載した基礎的な記事、会員数などのデータを掲載。各地区のホームページにリンク。

ロータリーの徽章やその他のマーク

ロータリーの徽章や年度テーマのロゴ、その他のロータリーのマークは、国際ロータリーが権利を持っています。クラブや地区で使用することは許されていますが、一定の規則があります。

広報誌『ROTARY 世界と日本』

地区やクラブで広報活動をするためのツールとして、2008 年 8 月に創刊。一般の人々に向けてロータリーを紹介しています。

広報誌『ROTARY あなたも新しい風に』

会員候補者や新会員にロータリー概念を知ってもらうための冊子。

2010 年 7 月号より、縦組み「クラブ・バナー紹介」として、各クラブのバナーを紹介する新しいコーナーが設けられます。

最後に、「Governor's Monthly Letter 4 月号」の 10 頁目の「わがクラブ自慢」に「里山を守る」と題して、東川会長投稿の記事が掲載されていますので、是非ご覧になって頂きたいと思います。

『ロータリーの友』について      ロータリーの友 編集長 二神典子氏の講演より抜粋  
2010 年 3 月 28 日 (日)      くびきメッセに於いて